

# NEWS LETTER

発行: 2020年4月9日

株式会社 MIS

〒800-0237  
北九州市小倉南区中貫2-7-15  
TEL093-471-1584

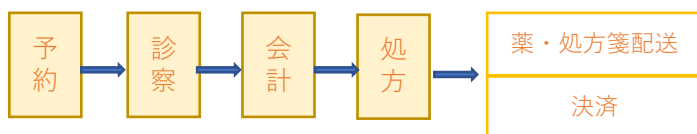
## ■ 特定疾患療養管理料（情報通信機器）100点を算定可

新型コロナ感染防止のための電話等用いた診療、「情報通信機器を用いる医学管理料」算定が明確化されました。これにより上記の算定が可能となる通知が出ています。ご利用のシステムによっては施設基準の設定変更等が必要です。（※算定条件については厚生労働省の通知などをご確認ください）

## ■ オンライン診療初診も容認

厚労省の有職者会議においてオンライン診療を一定の条件のもと初診から認めると概ね一致し、運用に向けて準備を進める方針となりました。

オンライン診療を実施するには、専用のシステムが必要です。システムと言ってもアプリだけでなく予約から診療、会計（クレジット決済等）、処方（配送）までの「仕組み」が必要となります。そのような「仕組み」をパッケージした商品（サービス）もありますので当社でもご紹介しています。詳細は資料請求等でお問い合わせください。



## ■ オンライン資格確認

### 続報！ORCA推奨端末決定か？

前号での記事

来年3月よりスタートするオンライン資格確認、マイナンバーカードのみでの受診が可能となるため必要な機器、ソフトの準備が必要です。顔認証カードリーダー無料配布、レセコン及び電子カルテの改修費用については補助上限額が確定しました。

### 補助上限額決定！

[オンライン資格確認 補助金](#) [検索](#)

## ■ 個別指導の話し

数年前、電子カルテを利用の診療所に対する個別指導で改竄の疑いなどで監査、保険医停止となる事態が起きました。

それを機に当社が加入する一般社団法人福岡ORCAベンダー会（以降「ベンダー会」という）は、各メーカーの製品を調査しましたところほとんどのメーカーが機能不足であることが判明し、是正をお願いしました。（協力していただけなかったメーカーもあります）

実は、厚労省の「医療情報システムの安全に関するガイドライン」というものはあるものの製品を審査する制度なり機関がありません。

そのため先生方が判断するしかありませんが、やはり専門的な知識がないと難しいかと思えます。そこでベンダー会では安心して導入できるよう推奨製品の紹介と運用サポートが可能なベンダーを紹介しています。

また、システムの内部監査を義務づけられていますが、内部監査代行サービスも実施していますので安心して電子カルテを導入できます。

## ● PR商品（お客様緊急支援対策商品）

在宅でレセプト点検（レセ電ビューアでチェック）

**台数限定 10セットまで**

**月々 5,300円（税別） ※5年リース**

一括購入価格 280,000円（税別）

なお、レセプトチェッカー又はMightyChekcerは別売りです。



セット内容

- ・富士通製ノートPC
- ・ORCA用レセ電ビューア
- ・Adobe Acrobat Reader
- ・WORD&EXCEL
- ・ORCAデータベース
- ・リモートメンテナンス用ソフト
- ・5年間MISサポート保守（機器の保証は1年間です）

富士通 LIFBOOK

仕様：Windows10Pro, Corei5,SSD256GB,メモリ8GB,  
OfficePersonal2019,無線LAN,画面サイズ 15.6型

資料請求及びご意見ご要望は別紙 F A X 用紙をご利用ください